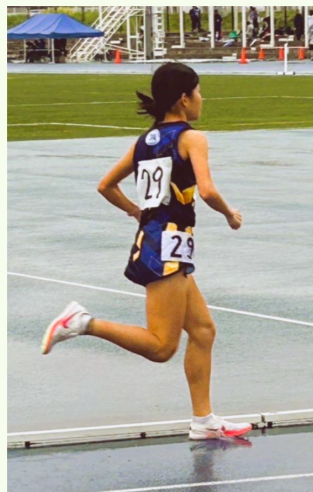




遠矢さん（子ども福祉コース）
・駅伝部：種目・5000m、マラソン



竹蔵さん（社会福祉コース）
・剣道部：副主将



小川さん（福祉マネジメントコース）
・軟式野球部：副主将、ファースト



学科の特色

部活動との両立を全力サポート

福祉魂新聞

2026年2月



福祉総合学科
ホームページ

福祉総合学科は、部活動と両立可能なカリキュラムで、講義だけでなく資格取得に関わる実習や国内外の研修にも参加できます。

福祉マネジメントコース所属の小川俊博さん（二松学舎大学付属高校卒）は、軟式野球部の副主将です。苦手の授業の課題はなるべく早く終わらすよう工夫しながら部活との両立を図っています。

社会福祉コース所属の竹蔵拓実さん（福井工業大学附属福井高校卒）は、剣道部の副主将として活躍しています。練習疲れで集中力が低下し十分な勉強時間の確保が難しいこともありましたが、授業のない時間（空きコマ）を活用するなどして学習を進めています。

子ども福祉コース所属の遠矢月奈さん（霧島市立国分中央高校卒）は、女子駅伝部で五千メートルやマラソンの競技に励んでいます。時間の確保と疲労管理に苦労しながらも、一回一回の授業を大切にしています。テストや課題は空き時間に計画を立てて取り組んで、部活と両立しています。

福祉総合学科では学生一人ひとりにアドバイザーとなる教員がつき、部活と学業の両立など大学生活を全力でサポートしています。



たくさんの親子に絵本にふれてもらおうと、ゼミの学生がおすすめ絵本の「POP」を制作し、書店で展示しています。



少人数によるゼミナールは、福祉総合学科の学びの特徴の一つです。今号では所長之教授のゼミナールを紹介しします。所ゼミでは「親子の『絵本体験』の環境づくり」をテーマとして学びを深めています。その取り組みの一つとして、キャンパスのある東金市内の書店（多田屋サンピア店の協力のもと、ゼミ生が選んだ）おすすすめ絵本」の展示コーナーを設けて、親子の絵本体験のきっかけづくりの活動を行っています。



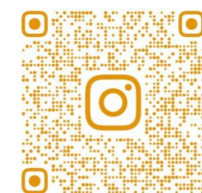
ゼミナール紹介（4）



魂の一枚



キャンパス内には学生の「居場所」とコンビニがあります



@JIU_FUKUSHI
学科公式Instagram



福祉職の公務員として活躍する卒業生



福祉総合学科には公務員の福祉職として活躍する卒業生が多くいます。写真は、千葉県児童自立支援施設の職員として活躍している丸山匠さんです。福祉総合学科の一期生として、在校生に福祉の仕事の魅力について語ってくれました。

就職のサポートも充実

福祉総合学科は、就職センターとの協働により就職に向けたサポート体制を整えています。写真は、千葉県の児童福祉専門職に関する説明会の様子です。実際に、県の人材育成担当職員や現場で活躍する施設職員に來学いただき、学生の就職に関する不安や悩み、現場の専門職の仕事内容や心がまえ、公務員試験や採用試験に関するお話をいただきました。学生にとっては将来を考えていくための有意義な機会となりました。



就職センター主催の千葉県児童福祉職説明会



オープンキャンパスで会いましょう



参加申込み

3月25日
5月16日
6月20日
すべて土曜日

緑豊かなキャンパスを感じながら、福祉総合学科の在校生や教員の話を直接聞いてみませんか。